

2020年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース 教授 福田恵子

取組状況	
教育	<p>(1) 通信への負荷、わかりやすさ、課題分量に配慮して、5科目の遠隔教材を開発した。高学年では企業等のビデオ等を活用した発展的課題も取り入れて関心を高めるよう工夫した。</p> <p>(2) Meetを活用した指導や発表練習を行った。また就職に関してオンライン面接への対応を指導した。</p> <p>(3) 生体計測Ⅱにおいて、生体機能実験の課題製作・実験・検証を安全に考慮してグループ学習として試行した。</p>
研究	<p>[1] Keiko Fukuda, Yu Sugiyama and Ren Kuni, Analysis of brain activity with behavioral inhibition tasks by NIRS, APCMBE 2020, AP2-6-DE-003</p> <p>[2] 福田恵子、杉山侑生, 生体医工学会第59回大会PO-2-049, P376</p> <p>[3] 福田恵子、杉山侑生, 第22回日本ヒト脳機能マッピング学会, O2-4</p> <p>[4] 福田恵子、馬場健太, 生体医工学シンポジウム2020, 2A-11</p>
社会貢献	<p>(1) 日本臨床生理学会 評議員。</p> <p>(2) コース紹介動画や未来工学リーフレット作成などを実施した。</p> <p>(3) 企業からの依頼に対して技術相談へ対応した。</p>